

高岡市 千鳥丘小学校

●実施状況

- ・千鳥丘小学校の4年生が、同校に隣接するビオトープ「千鳥の森」および小学校周辺の農業用排水路で地域の生態系について学びました。
- ・「駒方地区資源保全隊」協力のもと、生き物の観察を通じて生態系保存、水の大切さを学び伝えていくため、2007年から毎年実施しています。
- ・水質の調査にも取り組み、水の性質を示す水素イオン濃度(pH)を簡易測定器により測りました。
- ・普段入ることのできないビオトープや農業用排水路での調査に、子供たちは時間を忘れて取り組んでいました。

場 所 : 高岡市千鳥丘小学校
(ビオトープ「千鳥の森」、農業用排水路)

実 施 日 : 令和2年 7月 16日(木曜日)

参 加 者 : 千鳥丘小学校 4年生 30 人
引率の先生 4 人
駒方地区資源保全隊 5 人
土地改良区、市、県職員 7 人
計 46 人

活動内容: 13時15分～15時
・水質調査(pH)
・捕獲調査
・観察及び記録

捕獲生物: カニ、ドジョウ、アカハライモリ、
エビ、シジミ貝、ヤゴ、タニシ、
アメンボ、カエル(各種)、ほか



●参加児童の感想

4年生 女子児童
さがしていると、私の知らなかった生き物がたくさんいました。
不思議なかたちのものもたくさんいました。
最初はあまりとれなかったけど、手伝ってもらったおかげで、いろいろな生き物がたくさん取れました。
楽しかったのでまたやりたいと思いました。

4年生 女子児童
長靴の中に水が入っても生き物調査を続けました。千鳥の森にたくさんの生き物がいました。アカハライモリやドジョウ、カエルやおタマジャクシもいました。
もらった「田んぼの生き物識別図鑑」という本をみて、田んぼの生き物を覚えていきたい

4年生 女子児童
私たちの班では、アカハライモリやヒルが取れました。
そして用水路を調査していた人にもバケツの中を見せてもらいました。中にはカニが入っていました。
私の知らない生き物がこんなに身近にいるなんて驚きました。いろいろな生き物を見ることができて、とても楽しかったです。